

A study of the unity of sports teams :
Development of a scale and examination of
related factors

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2014-03-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 山田, 快 メールアドレス: 所属:
URL	https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2003223

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 ス甲第 22 号

A study of the unity of sports teams: Development of a scale and examination of related factors

(スポーツチームの一体感に関する研究：評価尺度の作成と関連要因の検討)

山田 快 (やまだ かい)

博士 (スポーツ健康科学)

論文審査結果の要旨

本論文は、日本のスポーツチームを対象として、世界の標準的な尺度との整合性をもつ客観的な評価のための尺度を開発しようとしたものである。

スポーツの現場ではチーム力の向上は喫緊の課題であり、特に日本では、チームの一体感はそのキー概念とされる。しかし、日本のスポーツチームはその文化的背景から、世界標準の一体感尺度の構築が困難であり、我が国では実態を客観的に評価する方法に関する研究が展開されてこなかった。本論文はこの困難な課題を解決することを目指した意欲的な研究である。

評価尺度の作成に当たっては、既存の類似尺度を幅広く検討し、抽出された質問項目を複数の専門家による合議により選択して尺度開発のための調査票を作成し、複数の高校、大学で多種類のスポーツを部活動として実施している生徒・学生を対象に調査を行い、適切な統計的処理により信頼性と妥当性の検証がなされている。

さらに、統計処理を通して開発された評価尺度について、既存の類似の研究と照合しながら考察を行い、論理的に妥当な結論を導き出している。

上記の手続きを経た論文を英訳し、外国の専門誌に投稿したところ、調査対象者が高校生・大学生に限定されているものの、日本の文化的背景を反映し、かつ国勢的な議論が可能なスポーツチームの一体感評価尺度として外国人レフリーに評価・承認された。

独自の文化的背景を持つ日本のスポーツチームの一体感について、日本の独自性を勘案しながらも、世界の標準的な尺度との整合性をもって、客観的に評価する尺度を開発し、外国人レフリーによって承認された点、また、本尺度を用いて現場の一体感を測定し、日本のスポーツチームを外国との比較可能な形で実態解明する手がかりを見出して点において、本論文はスポーツ健康科学研究において意義ある論文である。

よって、本論文は博士 (スポーツ健康科学) の学位を授与するに値するものと判定した。